

チョウセンスイラン

学名 Hololeion maximowiczii Kitamura

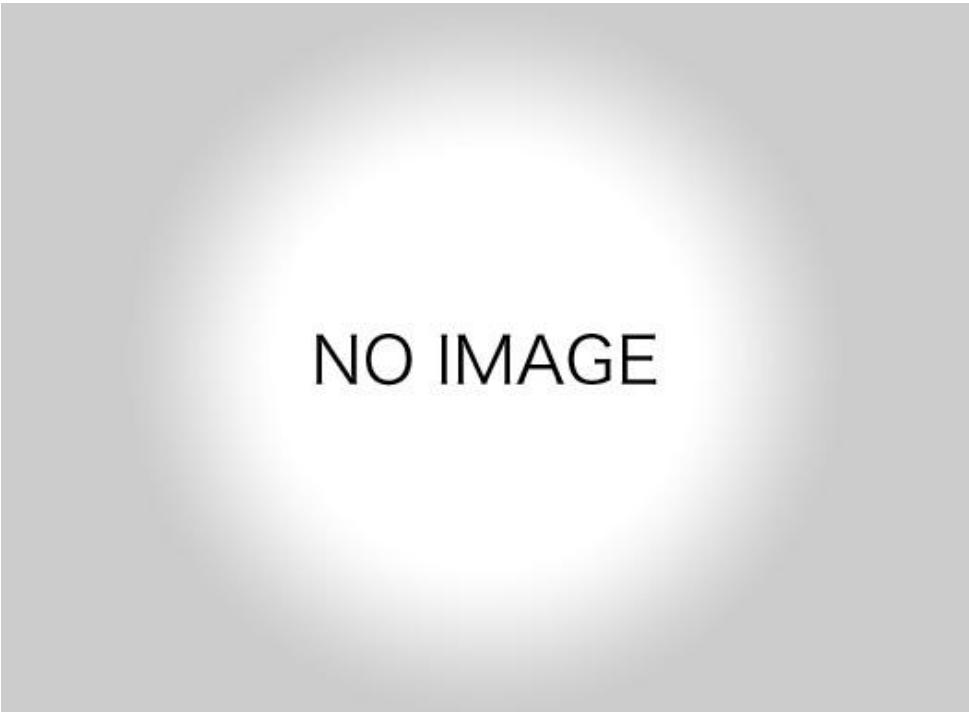
目名

目名学名

科名 キク科

科名学名 Compositae

カテゴリー 大分県: I B(EN) 環境省: 準(NT)



NO IMAGE

[選定理由]

国内では九州を分布域とする。県内の生育範囲は狭く、個体数も少ない。土地改変、野焼きの停止による植生の遷移などで、絶滅の危険性が高い。

県内分布	中津・宇佐低地、玖珠丘陵地・山地、九重火山群、由布・鶴見火山群、(大分川・大野川丘陵地)
分布域	九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	朝鮮半島、中国(東北部)、中国、アムール
生育環境	丘陵地から山地の湿地。
現状	生育環境の悪化で、生育状態が衰退した生育地がみられる。「大分川・大野川丘陵地」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。
備考	大陸系遺存植物。